

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年	
34000	X-21-B-2-340003	2	集中 (前期)	【1年次生】国際学部国際文化学科	専門	選択	1年	
				【1年次生】国際学部国際文化学科英語集中コース				
授業科目	担当教員			【2年次生以上】国際学部国際文化学科	専門	選択	2年	
				【2年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース	専門	選択	2年	
				【1年次生】経営情報学部経営学科	×	×	×	
				【1年次生】経営情報学部情報システム学科	×	×	×	
日本の思想	相原 耕作			【3年次生以上】情報文化学部情報システム学科経営コース	×	×	×	
		【3年次生以上】情報文化学部情報システム学科情報コース	×	×	×			

#### 授業目的

本講義は、「異質な他者」との出会いを求めて、日本の過去の思想と格闘することを目的とします。  
日本には、後進国として先進国の文明を輸入し続けてきた歴史があり、外来の異質な思想との格闘のなかから、新たな思想も産み出されてきました。そのような営みについて、江戸時代後期から明治時代の政治思想を中心に、考えます。国際社会で出会う「異質な他者」を理解するための訓練にもなります。

#### 各回毎の授業内容

<p><b>第1回</b> 【授】イントロダクション／「日本語」について考える 【前・後】予習復習に4時間。下記の参考書を利用した事前・事後学習と配付資料の予習復習用の欄を利用した学習。</p> <p><b>第2回</b> 【授】「政治」観（1）「まつりごと」 【前・後】予習復習に4時間。下記の参考書を利用した事前・事後学習と配付資料の予習復習用の欄を利用した学習。</p> <p><b>第3回</b> 【授】「政治」観（2）「政は正なり」 【前・後】予習復習に4時間。下記の参考書を利用した事前・事後学習と配付資料の予習復習用の欄を利用した学習。</p> <p><b>第4回</b> 【授】「おおやけ」と「わたくし」—公共性をめぐって 【前・後】予習復習に4時間。下記の参考書を利用した事前・事後学習と配付資料の予習復習用の欄を利用した学習。</p> <p><b>第5回</b> 【授】徳川政権のクレデンダとミランダー—「天下太平」の秘訣 【前・後】予習復習に4時間。下記の参考書を利用した事前・事後学習と配付資料の予習復習用の欄を利用した学習。</p> <p><b>第6回</b> 【授】近世日本の外交関係—華夷秩序と主権国家体制 【前・後】予習復習に4時間。下記の参考書を利用した事前・事後学習と配付資料の予習復習用の欄を利用した学習。</p> <p><b>第7回</b> 【授】近世後期の思想と西洋（1）後期水戸学 【前・後】予習復習に4時間。下記の参考書を利用した事前・事後学習と配付資料の予習復習用の欄を利用した学習。</p> <p><b>第8回</b> 【授】近世後期の思想と西洋（2）幕末の朱子学 【前・後】予習復習に4時間。下記の参考書を利用した事前・事後学習と配付資料の予習復習用の欄を利用した学習。</p>	<p><b>第9回</b> 【授】近代国家の形成と江戸思想（1）「文明 civilization」をめぐって 【前・後】予習復習に4時間。下記の参考書を利用した事前・事後学習と配付資料の予習復習用の欄を利用した学習。</p> <p><b>第10回</b> 【授】近代国家の形成と江戸思想（2）「自由」をめぐって 【前・後】予習復習に4時間。下記の参考書を利用した事前・事後学習と配付資料の予習復習用の欄を利用した学習。</p> <p><b>第11回</b> 【授】近代国家の形成と江戸思想（3）「国民 nation」の創出 【前・後】予習復習に4時間。下記の参考書を利用した事前・事後学習と配付資料の予習復習用の欄を利用した学習。</p> <p><b>第12回</b> 【授】近代国家の形成と江戸思想（4）武士なき「武士道」の成立 【前・後】予習復習に4時間。下記の参考書を利用した事前・事後学習と配付資料の予習復習用の欄を利用した学習。</p> <p><b>第13回</b> 【授】憲法と政治（1）「公議輿論」と民間の憲法構想 【前・後】予習復習に4時間。下記の参考書を利用した事前・事後学習と配付資料の予習復習用の欄を利用した学習。</p> <p><b>第14回</b> 【授】憲法と政治（2）「公議輿論」と明治憲法 【前・後】予習復習に4時間。下記の参考書を利用した事前・事後学習と配付資料の予習復習用の欄を利用した学習。</p> <p><b>第15回</b> 【授】憲法と政治（3）明治憲法と日本国憲法 【前・後】予習復習に4時間。下記の参考書を利用した事前・事後学習と配付資料の予習復習用の欄を利用した学習。</p> <p><b>第16回</b> 【授】試験</p>
---	--

#### 成績評価方法

	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	強調・指導力	発表・表現	その他	評価割合(%)
定期試験							80
小テスト・授業内レポート							20
宿題・授業外レポート							
授業態度・授業への参加							
成果発表（口頭・実技）							
演習							
その他							

定期試験は、考える力を見るための本格的な論述試験です。また、毎時間、コメントペーパーを書いて提出していただき、これを小テスト・授業内レポートとします。コメントペーパーには適宜、口頭でコメントします。

#### 教科書参考書

教科書は使用しません。参考書として、渡辺浩『日本政治思想史 [十七～十九世紀]』（東京大学出版会、2010年）、原武史『日本政治思想史』（放送大学、2017年）を挙げておきます。事前・事後学習に利用して下さい。

#### 受講に当たっての留意事項

資料を配付して講義しますが、ノートをしっかり作成して下さい。また、講義中に資料の朗読や意見を求める場合があります。その際は快く応じて下さい。

#### 学習到達目標

- ・「異質な他者」を拒絶するのではなく、彼らの思考の道筋を辿り、彼らとともに考える能力を身につける。
- ・「異質な他者」の視点に立って、自分の「当たり前」を見直し、様々な角度から考えることができる。

JABEE

【授】：授業内容【前・後】：事前・事後学習